1. 山行計画名	
	日光白根山·男体山 [日光白根山 2578m.男体山 2486m.栃木県]
2. 目的	日本百名山の日光白根山と中禅寺湖に優美な山容を写す男体山の2名山に登る
3. 期日	平成 28 年 10 月 8 日(土)~9 日(日) 1 泊 2 日 少雨決行
4. 募集対象者	[レベル]★★★ [募集人数] 10 名程度 [交通]マイカー
5.パーティスタッフ	CL: SL: 救護: 会計: カメラ:
6. 歩行/行動時間	▼10/8 歩行時間 5:10(ガイドブック 4:40)/行動時間 6:25
	・10/9 歩行時間 6:25(ガイドブック 5:50)/行動時間 8:15
7. 集合場所・時間	10/10[土] 市内各所ピックアップ→本厚木駅 5:00 発
8. 解散場所・時間	10/11[日] 本厚木駅20:00頃
9. 費用	車両代金:@10*600km*2台=¥12,000、ドライバ謝礼:@5000*2日*2=¥20,000、燃料代:@135*600km
一人当たり	/8*2 台=¥20.250、高速道路代(圏央厚木 IC~沼田 IC): ¥4070*2=¥8140、高速道路代(清滝 IC~厚
19,200 円	木 IC): ¥5020*=¥10,040、駐車料金:(丸沼スキー@1,000*2=¥2,000、二荒山神社@500*2=¥1,000)
(10 名参加として)	=¥3,000、宿泊代:@9150*10 名=¥91,500、男体山入山料:@500*10 名=¥5,000、ロープウェイ代:@
	2000(往復)*10 名=¥20,000、通信費:¥1,000、予備費:¥1,070 合計:¥190,930
10.行程	10/8 本厚木駅===圏央厚木IC===高坂 SA===赤城高原 SA===沼田IC===丸沼高原スキー場===
10/8 宇都宮	5:00 6:00-15 7:10-25 7:30 9:00-15
日の出 05:41	(ロープウェイ) 1:05(小休 5') 2:00(小休 15') (昼食) 0:45 0:35 0:45 (ロープウェイ)
日の入 17:14	=====山頂駅七色平白根山頂座禅山分岐七色平山頂駅=====宿舎
	9:30-40 10:50-11:00 13:15-13:50 14:35-40 15:15-20 16:05 17:30 頃
歩行距離、累積標高差	1:20(小休 15') 1:40(小休 10') 0:55 (昼食) 0:35 10/9 宿舎===二荒山神社登山口四合目
10/10 8.1km	5.00 起床 6.00 7.00-15 9.50-0.00 10.50-11.00 11.55-12-25
±730m	3:00 起床 6:00 7:00-15 8:50-9:00 10:50-11:00 11:55-12-35 最終 16:30 1:05(小休 5') 0:50
10/11 8.5km	八合目四合目二荒山神社===清滝IC===本厚木
±1240m	13:10-20 14:30-40 15:30-50 16:20 20:00 頃
11.コース概念図	/ 至菅沼登山口 ▲男体山
	/ 主目和登山口 / 一 / / / / / / / / / / / / / / / / /
	\
N p-7	プゥェイ ◆八合目避難小屋
,	座禅山\
1	山頂駅
/	Start
	& Goal 七色平 分岐
	、
	●四合目
	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\
	避難
	小屋 二荒山神社登山口
10 th IX 🖾	
12.地形図	1 / 25,000 丸沼・男体山・中禅寺湖 片品村役場 0278-58-2111 日光白根ロープウエイ 0278-58-2211
13.問い合わせ先	1
14 # 同址 #	スパビレッジカマヤ(宿舎)0288-62-8228 日光市役所 0288-22-1111
14.共同装備	医薬品、ツェルト、カメラ ・
15.個人装備	ザック、ザックカバー、雨具、傘、着替え、防寒着、水、テルモス、敷物、ヘッドランプ(+予備電池)、帽子、手袋、地図、コンパス、計画書、時計、現金、筆記具、健康保険証、山岳保険会員証、スパッツ、
	ナ、手袋、地凶、コンハス、計画書、時計、現金、聿記具、健康保険証、山缶保険会員証、スハッツ、 ストック、タオル、ポリ袋、弁当、非常食、行動食、トイレットペーパ、携帯電話、エマージェン・シート、
	ヘトック、ダイル、ハウ表、升ヨ、非吊良、11動良、トイレットへ一八、携帯电品、エマージェン・ジート、 ホイッスル、個人常備薬、コップ、日焼け止め、サングラス
 16 募集締切日	ハイツヘル、個人市哺業、コック、日焼け血の、サングラへ 7月9日(土) 7月定例会
	11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11
17.説明会	
18.特記事項	★健脚向きです。両山ともガレ場の急登があります。
	★男体山は標高差 1200m強有ります。相応の体力を要し、事前の訓練が必要です。
	★2 日目下山後の入浴は、帰路の交通渋滞を予想し割愛しました。
	★昨年10月に中止になった山行のリベンジです。